

花のまちづくり ガーデニング コンテスト 2023



団体部門
金賞

広瀬老人クラブ(広瀬)



個人部門
金賞

小池眞也さん(富の原中央)



個人部門 銀賞

田中康男さん(出分)



団体部門 銀賞

菊池ライオンズクラブ(中央通)

寄せ植え部門 優秀賞



佐藤菜津さん
(菊池農業高校)



山口秀斗さん
(菊池農業高校)



田中康男さん
(出分)

殿堂入り部門 優秀賞



宮本たつみさん
(永出分)

市長激励賞



玉祥寺花明かり会
(玉祥寺)



9月11日に中央公民館で表彰式を開催

表彰式後の意見交換では、それぞれガーデニングへの思いや苦労話、ガーデニングのノウハウなどを話され、皆さん話に耳を傾けながらうなづいていました。

来年度も実施を予定しています。ぜひ、ご参加ください。

個人と団体部門から金賞と銀賞が1点ずつ、寄せ植え部門が3点、殿堂入り部門から優秀賞を1点、入賞作品を除いた中から江頭実市長より激励賞が1点選ばれました。

今年は個人部門7点、団体部門7点、寄せ植え部門9点、殿堂入り部門3点、合計26点の応募がありました。4月1日～6月30日に本庁舎1階ロビーで市民投票を実施。投票者数は57人でした。

心を込めて育て上げた9点の作品が受賞

プラチナ未来人財育成塾

未来のリーダーを育成することを目的として開催されている「プラチナ未来人財育成塾」。毎年各中学校の代表生徒を派遣しています。広報きくち11月～3月号で、参加した生徒の報告書を紹介します。



参加報告

私たちの未来のために

泗水中学校3年 江島柚希さん

私が、今回のプラチナ未来人財育成塾に参加して学んだことは2つあります。

1つ目は、これからの私たちに必要な考え方です。現在、私たちはさまざまな分野で課題を抱えていて、その多くの課題を解決するために、自分にできることを増やし、自分の目前で起きていることだけでなく、全体を見て考えるシステム思考が大事だと分かりました。

そして、課題を解決するのは、環境のためだけではなく、私たちが幸せになるためという考え方が心に残りました。これには経済・社会・環境の調和が必要で何か一つ犠牲になってしまうと、私たちの課題全ての解決には繋がりません。特に経済の成長がなくなってしまうと、環境などへの取り組みが続けることが難しくなります。私たちが幸せになるための経済成長は続けて、資源消費や環境負荷を軽減させていくことが大切です。

このような考え方もっと広まれば、SDGsの達成や課題解決に向けて、多くの人が関心をもって実行できる

のではないのでしょうか。

また、多様な価値観を認め合うダイバーシティが進むことによって、経済の循環にも良い影響を与えることが分かりました。これは多様な価値によって多様な需要が生まれることで、限られた資源でもさまざまな選択と循環の仕方が増え、経済や資源が回っていくということだと思います。

ダイバーシティは自分らしく生きるためにも大切なことなので、私も多様性を尊重していきたいです。

2つ目は、人との繋がりの大切さです。今回の研修では初めて会う人ばかりで、最初は不安な気持ちもありました。でも、同じ菊池市の他校の人も、他県の人も、大学生のチューターさんも優しく面白い人ばかりで、すぐに仲良くなれました。みんな、出身や今までの経験、考え方は違うけれど、同じ思いを持つ人と繋がることのできるのだなと思いました。

またすぐに会うことは難しいけれど、短い期間に詰まっているたくさんの方の思いは忘れられないものです。いつかまた会えることを信じていたいし、

これからもっと人との繋がりを大切にして広げていきたいです。

私たちは台風の影響で、最終日の研修に参加することができませんでしたが、その日はグループ発表が予定されていたので、参加できなくて悔しかったけれど、班のメンバーが私の分まで頑張ると言ってくれたのがうれしく、また安心しました。

そして、後から最終日の様子を動画で見ることができました。同じ発表テーマでも班によって考える視点やまとめ方が違っていてもいろいろなと思いました。このような多様な考えは、さまざまな人と学び話し合うことで生み出されるのではないかと実感しました。

私は、今回の経験でたくさんの方のことを学び、感じて、挑戦したこと大きく成長できました。このような貴重な体験をさせていただき、支えてくれた方々へ感謝の気持ちでいっぱい입니다。私のこれからの生活や学校、そして菊池市に、学んだことを生かしていきます。